

報道関係者各位  
プレスリリース

## 株式会社デバイス&システム・プラットフォーム開発センターは超スマート社会に向けて 超低消費電力IoTデータ収集システムをCEATEC JAPAN 2017に出展

2017年9月28日

株式会社デバイス&システム・プラットフォーム開発センター

株式会社デバイス&システム・プラットフォーム開発センター（代表取締役社長：波多野至、以下DSPC）は、来る10月3日から幕張メッセで開催されるCEATEC JAPAN 2017の国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）展示ブース（ホール4 S03）において、超低消費電力データ収集システムの開発成果を出展いたします。

本システムは、NEDOの委託業務“IoT推進のための横断技術開発プロジェクト/超低消費電力データ収集システムの研究開発”を受けて開発を進めているものです。組織や分野を超えてデータが活用され、新たな価値が生み出される社会の実現に不可欠である“超低消費電力なデータ収集システム”の実現に向け、センサモジュールの消費電力を1/10に低減するとともに、自立電源モジュールの発電効率を10倍に高め、これらを組み合わせることでシステムの電源レス化を図ります。

更に、同NEDOプロジェクトの協力会社である株式会社ソルティスターにより開発された“インテリジェントデータベースのための予測ライブラリ”を活用して無線通信量を削減し、低消費電力なシステムの実現を目指します。開発したシステムは、IoT時代の超スマート社会に必要な多種多様なアプリケーションへの展開を図っていきます。

ブースにおいては、予測ライブラリを用いたモータ状態計測における通信量削減、及び開発中の広帯域振動発電デバイス(\*)のデモンストレーション展示を行います。

(\*)モータ等の振動エネルギーによって発電を行うことを可能とし、モータの回転数変動などにより振動の周波数が変化しても、継続して発電を行うことができるデバイス。

### ■本件に関する問い合わせ先

株式会社デバイス&システム・プラットフォーム開発センター

企画部 部長 村方正美

電話番号 044-201-9030

メール：info@dsp-c.co.jp